和高蹴球新聞

令和５年５月 15 日
第　13　号
県立大和高校サッカー部

激闘！関東高校サッカー大会神奈川県２次予選

今回は関東高校サッカー大会神奈川県２次予選と K4 リーグ第２節の結果をお届けします。

４月 29 日(土)、関東高校サッカー大会神奈川県２次予選の５回戦で東海大相模高等学校と対戦し、惜しくも 1-2 で敗退しました。部員数約 180 人を超える強豪東海大相模にボールを持たれる時間が続きましたが、後半の早い時間に本校２年鈴木大雅のゴールで先制しました。その後も懸命に戦い抜きましたが、自力に勝る相手に２ゴールを喫し、関東高校サッカー大会神奈川県２次予選はベスト 16 で終了しました。残念ながら敗退してしまいましたが、大和高校 60 年の歴史で２度目のベスト 16 以上となり、選手の成長を感じる大会となりました。

サッカーに全力で取り組む大和高校サッカー部の応援を引き続きよろしくお願いします！

〈今年からユニフォームを新調し、５回戦に臨む選手たち〉

〈前列左端が先制ゴールを決めた２年鈴木大雅〉

関東予選振り返り

延長戦や逆転勝利を重ねることで自信がついたし、K1 リーグのチームにも通用する部分があることを確認できたことが収穫だった。一方で、全てクロスプレーやセットプレーで失点してしまったので、マークの受け渡しやこぼれ球への対応を含め修正するべき部分を練習し、次の大会に繋げていきたい。

（折原キャプテン）

強豪校相手によく戦ってくれた。東海大相模との試合では、先制したが勝ちきれなかった部分をどう改善するかが大切。最後の最後で強豪校との試合で培う経験値に差を感じた。リーグ戦も含めて今後どれだけ緊張感のある試合をできるかが成長へのカギだと思う。

（宮澤監督）

K4 リーグ 第２節 結果

４月 22 日(土)、K4 リーグ第２節で桐蔭学園高校 C と対戦しました。前半から終始攻め続け、13-0 で快勝しました。宮澤監督からは試合前にリーグ戦の戦い方について話があり、勝敗はもちろん得失点にも注意することが選手に伝えられました。選手は監督の言葉どおりに最後まで気を抜くことなく、得点を取り続けながらリスク管理も徹底しました。次節もこの勢いのまま、目指せ連勝！

大和高校一同　応援しています！

〈和高蹴球新聞編集方針〉「顔(F)・本(B)・やってます」サッカー部で真剣に取り組む生徒の「顔」と活動を「本」のように記録することで、輝く生徒たちの情報発信「やってます」。